

令和 5 年 人 口 動 態 統 計 の 概 要

出 生

出生数は 6,617 人で、前年の 7,026 人より 409 人減少した。また出生率(人口千対)は 6.0 で前年の 6.4 を 0.4 下回った。区毎の出生数は、青葉区 1,655 人(△20 人)、宮城野区 1,263 人(△189 人)、若林区 968 人(△54 人)、太白区 1,631 人(△77 人)、泉区 1,100 人(△69 人)となった。(括弧内は対前年増減数)

合計特殊出生率は 1.05 であり、前年の 1.10 を 0.05 下回った。

死 亡

死亡数は 11,164 人で、前年の 10,830 人より 334 人増加した。また死亡率(人口千対)は 10.2 で前年の 9.9 を 0.3 上回った。区毎の死亡数は、青葉区 3,118 人(+53 人)、宮城野区 1,890 人(+183 人)、若林区 1,319 人(△2 人)、太白区 2,591 人(+24 人)、泉区 2,246 人(+76 人)となった。(括弧内は対前年増減数)

死因別にみると、悪性新生物<腫瘍>の死亡数は 3,005 人(死亡総数に占める割合は 26.9%)と前年と同様死因順位第 1 位となった。第 2 位が心疾患(高血圧性を除く)、第 3 位が老衰となり、前年と同じであった。また、乳児死亡は 13 人で、前年より 1 人増加し、新生児死亡は 9 人で、前年より 5 人増加した。

出生と死亡の差である自然増減数は△4,547 人で、前年の△3,804 人より 743 人減少し、自然増減率(人口千対)は△4.1 で前年の△3.5 を 0.6 下回った。

死 産

死産数は 154 胎で、前年の 138 胎より 16 胎増加し、死産率(出産千対)は 22.7 で、前年の 19.3 を 3.4 上回った。

婚 姻

婚姻件数は 4,622 件で前年の 4,834 件より 212 件減少した。

離 婚

離婚件数は 1,485 件で前年の 1,477 件より 8 件増加した。

時間でみた人口動態(仙台市)

		件 数	発 生 間 隔	1日当たりの件数
出 生		6,617	79.4 分に 1 人	18.13
死 亡		11,164	47.1 分に 1 人	30.59
乳 児 死 亡		13	28.1 日に 1 人	0.04
新生児死亡		9	40.6 日に 1 人	0.02
死 産		154	56.9 時間に 1 胎	0.42
婚 姻		4,622	1.9 時間に 1 組	12.66
離 婚		1,485	5.9 時間に 1 組	4.07
主要死因	悪性新生物(腫瘍)	3,005	2.92 時間に 1 人	8.23
	心疾患(高血圧性を除く)	1,527	5.74 時間に 1 人	4.18
	老 衰	1,471	5.96 時間に 1 人	4.03
	脳血管疾患	888	9.86 時間に 1 人	2.43
	誤嚥性肺炎	367	23.87 時間に 1 人	1.01

出生数及び合計特殊出生率の年次推移

	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
出生数	7,786	7,843	7,310	7,026	6,617
合計特殊出生率	1.18	1.20	1.13	1.10	1.05

※合計特殊出生率は、2 頁【合計特殊出生率に関する留意点】に示すとおり、本市と厚生労働省とで計算方法が異なるため、本表に掲げる値と厚生労働省の公表数値に相違が発生する場合があります。

主要死因別にみた死亡率(人口 10 万対)の年次推移

